

議会広報広聴委員会

令和4年10月27日(木)
全員協議会終了後
全員協議会室

- 【出席者】三浦委員長、村武副委員長、
肥後委員、村木委員、大谷委員、沖田委員、川上委員、小川委員、
上野委員、川神委員
- 【議長団】笹田議長
- 【事務局】河上局長、小寺書記
-

議題

- 1 第2回はまだ市民一日議会について……………資料1
 - (1) 反省点等
 - (2) 検討事項
 - (3) その他

- 2 はまだ議会だよりminiについて……………資料2
 - (1) 第17号掲載内容及び原稿担当
 - (2) その他

- 3 読者アンケートに寄せられた意見の振り分けについて……………資料3
 - (1) Vol. 66で寄せられた意見と振り分け先の確認
 - (2) その他

- 4 その他

【次回委員会開催予定日】令和4年11月24日(木) 午後1時30分から

第2回はまだ市民一日議会の反省点等について

第2回はまだ市民一日議会実施後の発言者・傍聴者アンケートに寄せられた意見及び議員の感想・改善点については以下のとおりです。

1 発言者・傍聴者アンケートに寄せられた意見

(1) 気づきや発見

【発言者】

- ・提案したことを前向きに捉えてもらえた。
- ・人それぞれいろいろの視点から考えることが大事だと分かった。よい経験になった。
- ・自分が思っていたことを他の人も思っていたのだということを知ることができた。
- ・前向きに考えてもらえた。
- ・高校生がすばらしかった。
- ・議員がすごく優しかった。
- ・若い方の積極的な意見を聞き驚いた。こういう機会を覚えてもらえたことに感謝。
- ・自分たちが行えていないことや考えが多くあることや、熱量のある人材がいることに気づけた。勉強になった。

【傍聴者】

- ・学生がしっかりした考えを持って発言をしていることにたのもしさを感じた。多くの人に動画等を通じて観てほしい。
- ・合唱部の現状について。
- ・自分の思っていること、気づいていること、全議員の方に発言できることは公平性を感じた。
- ・市民もつながって、思いをカタチにしていける可能性を感じた。
- ・若い方が浜田のことを真剣に考えている。
- ・子どもたちは、いろいろな考えがあり、知れてよかった。子どもたちの一日一日はとても貴重な時間だと思いうので、1日でも早く実現できることを願っている。
- ・市民の感覚に直結した課題提示がされている。

(2) ご意見・ご感想

【発言者】

- ・発言の場を設けてくださり、ありがとうございます。
- ・災害時応援協定を結んでいる企業や内容を一覧表にして各家庭や回覧板等で市民が目に見てわかるようにしてほしい。話してよかった。ありがとうございました。

- ・今回の自分たちの発言が浜田をよりよい地域にしていけるきっかけになればと思う。ありがとうございました。
- ・ありがとうございました。よい刺激をいただいた。普段わかることの少ない、身近な課題にも気づくことができました。

【傍聴者】

- ・公助、共助、自助は地域住民が一人一人、しっかりと議論が必要だと思う。いつの時代でも一番大事なことと思う。
- ・継続して開催されるべきだと思う。
- ・いろいろな提案が出たことをぜひ無理だと決めつけず、実現できるように市全体で取り組んでほしい。

(3) 議会への期待

【発言者】

- ・今回、発言をした人たちの意見を浜田市の活動に反映してほしい。
- ・本日の提案をぜひ議会で話し合っ、検討してほしい。
- ・とにかく小さな質問でも謙虚に受け止めて協議してほしい。
- ・実現できる方法を様々な形で願う。

【傍聴者】

- ・とてもよい取組だと思うため、もっと周知してほしい。
- ・今後もこのように様々な人の意見を聞く機会を議員の方にも浜田市の方にも持ってもらい、政策論議が様々な場で行われるよう、議員の方に頑張ってもらいたい。
- ・一日議会を続けてほしい。
- ・予算も大切だが、すべてを新しくする必要はなく、使えるものは使う。古タイヤを遊具にかえ、公園で使えるようにする。
- ・前回の提案について、どのように動いてどうなっているのか。情報発信、報告があるべきではないかと思う。

2 議員の感想・改善点

(1) 感じたこと、感想

肥後	<p>コロナ禍でも感染対策を施した上で開催し、市民の方が自らの思いや意見を発する場を設けられてよかった。</p> <p>地域の問題点や改善策を提案される場合は、貴重なものだと認識した。</p>
村木	<p>私生活の中で、疑問を持ち、課題として取り上げ、リサーチや調査等エビデンスを根拠として提言されたことに、改めて考えさせられるものがあった。</p> <p>9月定例議会最終日全員協議会の議長からの質問に対する指導や、私が今まで先輩議員から受けた質問の姿勢について、真摯に受け止める。</p> <p>特に、「大学生との公共交通」「ふるさと郷育の再発見」「中高生の居場所」「地域の防災に係る意識改革」「部活動の地域移行・高校の魅力化」への提言にとっても関心を持った。</p>
大谷	<p>おおむね発言者の意識は高く感心をする場面が多かった。特に高校生は質問に対する受け答え内容に意識の高さを感じた。</p>
三浦	<p>いずれの方のご意見も大変貴重なものだった。</p> <p>学生からのエントリーが多く嬉しかったことに加え、実践に基づく意見であったり、根拠を示した上でのものであったり、大変説得力のあるものに驚いた。このようにじっくりと意見を伺う機会は議会として今後も継続して設けていくべきと考える。</p>
沖田	<p>今回は学生が多く参加してくれたことはよかった。進行は問題なかったように思う。</p>
足立	<p>個人的に初めて参加させてもらったが、市民の熱い思いを直接聞くことができる、いい機会であると感じた。発言時間も、限られた時間内で発言者は内容をまとめられておられ、聞きやすく受け止めやすかった。人数的には10名程度が妥当と感じた。引き続き開催することで市民の中でも定着していくものと考え、継続開催を希望する。</p>
村武	<p>第2回目となり、まずは大きな問題がなく終了してよかった。</p> <p>今回も幅広い市民の方の参加がありよかった。特に小学生、高校生の意見は素晴らしく、自分の意見だけでなく、アンケートなど調査研究がしっかりとされており素晴らしいと感じた。今後こうした若い方の意見もしっかりと聴く場が必要だと思うが、市民一日議会としては幅広い意見を聴く場がよいと感じた。参加された方のご意見はどれも素晴らしく、私たち議員がこの意見をしっかりと今後につなげていきたいと感じた。</p>

川上	<p>今回の市民一日議会は和やかな中で行われたと感じている。</p> <p>発言者の皆さんが、訴えたいこと叶えてほしいことを要点よくまとめておられることに感心するとともに、明瞭に述べられており、私たち議員（特に私など）は見習いたいものと受け止めた。</p> <p>加えて、休憩時間中や終了後に、各議員が時間内にできなかった質問や浜田市の現状についての意見交換などを活発に行っていたことは、市民一日議会の趣旨が生かされており、今後なお一層このような機会を設けることが市議会にとって必要であると感じた。</p> <p>最後に、市民目線での発言であるが個々に重要な課題を含んでおり、これを生かす活動をどのように行い、どのように示すことができるかが市議会の課題であり、議員の働きにかかっていると認識し直した。</p>
柳楽	<p>児童・生徒をはじめとして若い世代の参加と、議員と違った柔軟な視点での発言に感動した。発言時間や質問時間もよかった。</p>
串崎	<p>全体に、質問内容もよく分かり、市民の声が聞けた。できることから、早急に対応するべき。</p>
小川	<p>発表者は10名程度が集中して聞くことができる人数としては適当と思われる。</p> <p>欠席の件について、応募者本人との意思の疎通や連絡がきちんと取れていたかの検証も必要。代理での対応の可否も含め整理しルール化も必要と考える。</p>
上野	<p>地域交通多くの課題があるなか、こうした声を聴くと改めて地域みんなで考えていくことが大切と感じた。</p>
布施	<p>昨年と比べ若い世代の人が参加されたと思う。</p> <p>発言も短い時間の中で要望だけでなく具体的な提案もあり、一つ一つが世代や地域、団体の方達の思いや課題が、多様にあると思った。</p> <p>広聴機能としては、多世代の意見を聞く場として重要だと感じている。</p>
岡本	<p>発言者に対して違和感を覚えることなくきくことができた。</p>
芦谷	<p>一日議会は広聴機能であり、これを議会がしても市長がしても双方の共有が重要である。いたずらに議会で抱え込むことなく、市長の執行権、執行権を動かす「議会力」をキチンと整理し、それを前提として「議会としての考え方、所見、提案への補強」などを示し、関係部署、関係機関に要請する。一日議会で出されたことについて、速やかに結論を得る、方向性を示す、ことに議会として腐心する。</p>
永見	<p>参加された方々の市に対しての思いや要望について理解できた。</p>

佐々木	<p>どこかの事例を参考にしたようなことではなく、自分個人の発想から提案がなされていることに感銘した。予算を伴う要望や提案もあったが、前向きな参考になる話だったと思う。</p> <p>また、高校生の受け答えの鋭さや的確な返答には少し驚いた。(執行部にも聞かせてあげたかった)提案されたものが少しでも実現できるように取り組みたいと感じた。</p>
田畑	よかった。
西田	市民の声はとても新鮮で直接議場で届けられることは有意義。お互いに真剣なので取組に一層の力が入る。マンネリにならないように継続していくことが重要。
川神	<p>自発的か他薦によるかは別にして、年齢的に若い世代の発表者が多かった点、堂々と発表し質問にも的確に答えていた点、大変感銘を受けた。社会に訴える機会が少ない若者に焦点を当てた一日議会も有効ではないかと感じている。そして間違いなく市民と議会との距離は近づいてきていると感じている。</p> <p>また当日参加困難ケースの対応として、オンライン参加、代読等運営のルールをさらに詰める必要がある。</p>
牛尾	学生など若い世代の参加があり、よかった。

(2) 気になった点、改善すべき点

肥後	<p>私が担当した来庁者への会場案内で問題はなかった。</p> <p>議会の進行はスムーズに進みよかった。</p> <p>発言者や傍聴者のアンケート結果を集計し、議員へ情報共有されるのか。</p>
村木	特にない。
大谷	<p>受付を行ったが来場者の申告だけでは本人かどうかの不安があった。あらかじめ送付した「発言案内状」を受付時に提示してもらうなど、受付時もしくは発言当日などどこかの時点で本人確認を実施しておくべきと感じた。本人の持参もしくは身分証明の写しの添付など考慮した方がよいと感じた。</p> <p>申込時の発言要旨については、例えば 400 字以上 800 字以下のように枠を設けたほうがよい。</p> <p>個人としての発言のみと要項に明記するなど改善が必要と感じた。</p>
三浦	議会で用いる言葉を必ずしも使う必要はないと思う。緊張が増すので工夫するとよい。

沖田	<p>発言時間は 5 分でもよいが質問時間はもう少し長くてもよいのではないかと思う。</p> <p>質問するよりテーマの内容について話し合うことをすることで発言者がテーマについて深く語れることが引き出せるのではと思った。</p>
足立	<p>議会広報広聴委員会の入念な下準備のもと全体的にスムーズな流れであったと感じており、感謝したい。</p> <p>気になった点といえば、浜田高校の生徒が参加されていることから浜田商業高校、浜田水産高校の生徒にも参加してもらえる流れがあればよかったかなと思われる。</p> <p>参加されている年代はある程度ばらけていると思ったが、可能であれば子育て世代の女性の意見も聞きたかった。</p>
村武	<p>お一人の方が当日欠席となり、参加される方が 9 人となったことは残念であるが、こういうことは今後も想定されるので、仕方がないと思う。しかし、今後は、当選された方が当日参加していただけるように、申込等について検討する余地はあると感じている。</p> <p>事務局職員は当日のタイムスケジュールを持っていたが、当日の役割を持っている議会広報広聴委員は持っていたほうがよいと感じた。</p> <p>参加者の皆さんは、大体の流れは事前に理解はされていると思うが、緊張もあり不安なことはあると思う。事前説明は議場でなく、待機していただいている場所で実施してもよかったのではないかと感じた。</p>
川上	<p>全体の流れはスムーズに行われたものと感じているが、議員の質問時間は 5 分であり簡単明確な質問が望ましく感じられる場面もあった。</p>
柳楽	<p>特にない。</p>
串崎	<p>始めるとき、議場にて議会広報広聴委員長挨拶から始めるべき。</p>
小川	<p>全体的な進行についてはおおむね良好だったと思う。議員の質疑において聞きたい内容がわかりにくいものもあった。時間も限られており簡潔明瞭に努めたほうがよいと思う。</p>
上野	<p>流れはよかったと思う。</p>
布施	<p>ルールは守られており、現行でよいと思う。</p> <p>今後続けていくにしても「市民一日議会」のネーミングがよいのか、議論の余地はあると思う。</p>
岡本	<p>選考方式（事前に決めたこと変えない）と時間及び配分については問題ないと考える。</p>
芦谷	<p>なし。</p>

永見	なし。
佐々木	1件時間が少しオーバーした発表があったが、今後、制限できる配慮の策が何かあればと思う。
田畑	なし。
西田	第1回目よりスムーズだった。改善すべき点は特になし。
川神	議員からの質問内容は改めて慎重に考えるべきである。特に子どもたちに対してはその想いを尊重しながら、その発言に寄り添い、その内容が、魅力ある浜田市づくりに活用できればよいと思う。
牛尾	欠席の場合の対応を検討すべきである。

○はまだ議会だより mini_17 (12月1日発行) について

(カラー案 (16) : 冬をイメージ)

※昨年の掲載内容

12月1日はまだ議会だより Vol. 63 を発行しているため、mini の発行はなし
なお、11月1日には改選後速報として、議員紹介を mini で掲載

※掲載内容は11月1日発行の本紙とのバランスも勘案

・掲載項目案 ※2項目選定後、担当者決定

総務：郷土資料館見学 (10/21)

福祉：取組課題進捗

産業：取組課題進捗

広報：一日議会速報 (今後の流れなど)

議運：今後の陳情取扱い

議会改革：BCP、議会改革度調査

協働：執行部との意見交換会 (10/26)

・議員のつぶやき

のどぐろ、TC トマト、干し柿、ワカメ、中国市議会議長会、山根さん、ここマーケット、
波佐上の風景、プリズンサークル、浜田地震、市子桜、災害復旧、漁業見学、日脚海岸、
ぼけますから、

・議長日誌 (案)

全国市議会議長会フォーラム (10/19、20)

保育連盟との情報交換会 (11/1)

特定第三種漁港協議会臨時総会 (11/18、19)